

日本学術振興会 組織的な若手研究者等海外派遣プログラム
「基礎環境学を担う若手人材育成プログラム」
派遣報告会



日時： 2013年4月17日（水）13:00～16:00

場所： 環境総合館1階 レクチャーホール

- 13:00～13:10 はじめに 山口 靖（環境学研究科教授）
- 13:10～13:30 「パリ・ヴァル・ドゥ・セーヌ国立高等建築学校での国際学生設計WSの報告」
寛 政憲（環境学研究科M2）
- 13:30～13:50 「決断するリスク」と向き合う生き方の大切さ
～UCSB派遣から学ぶ、現状を打破する気持ちよさ～
三室碧人（環境学研究科D2）
- 13:50～14:10 「バングラデシュ農村における楽師集落」
杉江 あい（環境学研究科D1）
- 14:10～14:30 「熱帯アジアモンスーン地域の天水田でのイネ乾物生産 ならびに収量に
おける根系機能の役割に関する研究」
亀岡 笑（生命農学研究科D2）
- 14:30～14:50 「トロンプリュイユがいざなうフランス・リヨンの都市と交通」
柴原尚希（環境学研究科助教）
- 14:50～15:10 「ニュージーランドFACE放牧草地試験圃場を訪れて」
渡邊健史（生命農学研究科助教）
- 15:10～15:30 「欧州における国際ネットワークによる地域気候政策の成果と課題」
杉山範子（環境学研究科研究員）
- 15:30～15:50 「南極環境変動による珪藻の進化の解明に向けて～
ネブラスカ-リンカーン大学派遣報告」
須藤 斎（環境学研究科准教授）
- 15:50～16:00 おわりに 竹中千里（生命農学研究科教授）



皆さま是非ご参加ください！

※本プログラムは平成24年度を以って終了致しました。
問い合わせ：環境学研究科 研究支援掛 奥（内6764）

主催：大学院環境学研究科・大学院生命農学研究科
共催：名古屋大学グローバルCOEプログラム
「地球学から基礎・臨床環境学への展開」